

## 夫婦の結婚年齢差について

佐藤 寧子

生理的に結婚可能な年齢を結婚適齢と考え、男女ともに結婚適齢に達すると同時に結婚するものと仮定すれば、夫の側においても、妻の側においてもそれぞれの結婚年齢はほとんど単一であり、また夫婦の結婚年齢差もほとんど一定であるにちがいない。

ところが、現実の結婚年齢は、たれもがよく知つてゐるようには、きわめて広い幅をもつてゐる。双方初婚の夫婦の場合でも、結婚は、結婚適齢に達したという生理的な要因だけで決定されるのではなく、もつぱら最も広い意味における社会的諸条件を考慮して決定されている。このためにこそ、結婚者の結婚年齢はまちまちであるわけである。

結婚年齢は、夫の側においても、また妻の側においても、まちまちである場合、夫婦の結婚年齢の組合せは、いく通りにも分れるわけである。幾歳の相手と結婚するかは、結婚当事者の自由な選択に委ねられてゐるわけであつて、二〇歳の妻と六〇歳の夫、また二〇歳の夫と六〇歳の妻というような異常な結婚年齢の組合せもありうるであらう。

このように、何歳で結婚するか、また何歳の相手と結婚するかは、結婚当事者の自由意志によつて決定され、個々の結婚年齢ならびに夫婦の結婚年齢差は、いずれも具体的であると同時に、特殊的

なものでもある。しかし、これらの結婚年齢を集団として取扱う場合に、その平均結婚年齢は、抽象的であるが、同時に一般的であつて集団としての結婚年齢の代表値と見ることができよう。そしてこの平均年齢は、ケトリーのいうように、個々人の自由意志とは独立に存在する社会的な一つの型と見ることができよう。

集団的な夫婦の結婚年齢差についても同様のことがいえるのであつて、個別的に見た夫婦の結婚年齢差は、いずれも具体的であると同時に特殊なものである。しかしこれらの夫婦の結婚年齢差を集団として取扱う場合に、その平均結婚年齢差は、抽象的であるが、同時に一般的であつて、集団としての結婚年齢差の代表値と見ることができよう。

平均結婚年齢にしる、また平均結婚年齢差にしる、個人の自由意志とは独立に存在する社会的な一つの型であるにちがいないが、しかし、自然法則ほどには固定的でない。その変異の度合はきわめて僅かであろうとも、時処の異なるにしたがつて、変異の見られる点に、自然現象に対比して、社会現象のもつ特性があるであらう。しかし、ここでは、この問題に深く立ち入る必要はない。というのはこの小論の目的は、このような問題を取上げようとしてゐるのでないからである。

私は、ここでは、もつぱら夫婦の平均結婚年齢差と、平均結婚年

第1表 全夫婦の年次別結婚年令差

年次	結婚年令		年令差
	夫	妻	
明治 41	28.52	23.86	4.66
42	28.56	23.91	4.65
43	28.65	23.98	4.67
44	28.71	23.96	4.75
45	28.74	23.95	4.79
大正 2	28.71	23.95	4.76
3	28.71	23.99	4.72
4	29.11	24.29	4.82
5	28.86	24.03	4.83
6	28.92	24.10	4.82
7	29.19	24.25	4.94
8	29.22	24.34	4.88
9	29.17	24.23	4.91
10	28.85	23.99	4.86
11	28.81	23.98	4.83
12	28.69	23.93	4.76
13	28.73	23.99	4.74
14	28.76	24.02	4.74
15	28.77	24.01	4.76
昭和 2	28.80	24.00	4.79
3	28.79	23.97	4.82
4	28.90	24.08	4.82
5	28.87	24.07	4.80
6	28.84	24.09	4.75
7	28.90	24.21	4.69
8	29.12	24.41	4.71
9	29.19	24.53	4.66
10	29.24	24.61	4.63
11	29.33	24.72	4.61
12	29.40	24.96	4.44
13	29.98	25.34	4.64
14	—	—	—
15	—	—	—
16	—	—	—
17	—	—	—
18	—	—	—
19	—	—	—
20	—	—	—
21	—	—	—
22	26.89	23.17	3.72
23	26.93	23.37	3.56
24	26.74	23.31	3.43

(備考) 昭和 14 年ないし昭和 21 年は、統計資料が欠如しているか、または統計資料不備のため、計算が出来なかつた。

年齢差を中心にして、個々の結婚年齢差の分布状況を統計的に観察しようとおもう。

二

夫婦の平均結婚年齢差をもつとも簡単に示すには、夫の平均結婚年齢と妻の平均結婚年齢との差を計算すればよい。明治四一年から昭和二四年に至る期間における全夫婦の平均結婚年齢差を示せばつぎの第一表のようであつて、これによつて平均結婚年齢差の推移を観察しよう。

左の第一表でみると、明治四一年から昭和一三年に至る約三〇年間に於いて、夫婦の結婚年齢差はほとんど一定であることがわかる、すなわち、年によつて多少の差異はあるが、だいたい、夫の結婚年齢は、妻の結婚年齢にくらべて約四・五歳ぐらゐ大きい。ところが、戦後の傾向をみると、結婚年齢差はやや小さくなつてゐる。すなわち、結婚年齢差は、昭和二二年には三・七歳、昭和二三年には三・五歳、昭和二四年には三・四歳であつて、戦前における結婚年齢差にくらべると、約一歳ちぢまつて来ている。

夫婦の結婚年齢差が、戦後、なぜちぢまつたかを説明することは

容易でない。西歐諸国における夫婦の結婚年齢差は、日本の場合に比べてはるかに小さい。西歐諸国における夫および妻の平均結婚年齢は、日本の場合に比べて、相当に高いのであつて、このような事情のもとでは、夫婦の結婚年齢差は小さくなるという推定を認めることにしよう。したがつて、日本における夫および妻の平均結婚年齢が戦後高くなつたとしたならば、夫婦の結婚年齢差が小さくなつたことを十分に納得しうるであらう。ところが、事實はそうでないのであつて、戦後の平均結婚年齢は、夫婦ともに若くなつていゝる。このように夫婦の平均結婚年齢は若くなつて、しかも夫婦の結婚年齢差がちぢまつていゝるのであるから、その理由を説明することは全く困難である。もちろん戦後の結婚統計においては、その年に結婚し、その年に届出のあつた夫婦だけが対象になつていゝるために、平均結婚年齢は戦前の平均結婚年齢より若くなつていゝるとも考えられるのであつて、もし戦前と同じ仕方統計がとられ、夫および妻の平均結婚年齢は、戦前とくらべて、ほとんど同じであるとしても夫婦の結婚年齢差は現実に、ちぢまつていゝるのであるから、それには原因がなければならぬ。しかし、この原因をここで究明しうる資料をもつていないことは甚だ残念に思う。

三二

夫婦の結婚年齢差は、さきに示した第一表のようであるが、これは、結婚当時における身分関係を考慮せずに、全夫婦について観察した場合である。しかし、夫婦の結婚年齢差は、その身分関係によつて差同があると考えられるので、双方初婚の夫婦の場合、夫初婚・妻再婚の場合、夫再婚・妻初婚の場合、双方再婚の場合にわけて観察しよう。しかし、戦前にはこのような身分関係による結婚年齢に関する統計資料は欠けていたが、昭和二三年以降、この種の統計

が発表されている。それで、昭和二四年の統計資料（これが公刊されていゝる最新の資料）にもとづいて、身分関係別に夫婦の結婚年齢差を観察しよう。

第2表 結婚当時における夫婦の身分関係による平均結婚年齢および年齢差（昭和24年）

		夫の平均結婚年齢	妻の平均結婚年齢	夫婦の年齢差
全	夫婦	26.74	23.31	3.43
双	方初婚	25.10	22.04	3.06
夫	初婚・妻再婚	28.07	27.89	0.18
夫	再婚・妻初婚	33.99	26.74	7.25
双	方再婚	38.85	32.14	6.71

上の第二表でみると、全夫婦における夫の平均結婚年齢は二六・七四歳、妻の平均結婚年齢は二三・三一歳であつて、その年齢差は三・四三歳であるが、双方初婚の夫婦の場合には、夫の平均結婚年齢は二五・一歳、妻の平均結婚年齢は二二・〇四歳であつて、その年齢差は三・〇六歳である。全夫婦における平均結婚年齢に比して、双方初婚の夫婦の平均結婚年齢はいずれも約一歳少くなつていゝるが、その年齢差は全夫婦の場合における年齢差に甚だ近い。

夫初婚・妻再婚の場合には、夫の平均結婚年齢は二八・〇七歳、妻の平均結婚年齢は二七・七歳、妻の平均結婚年齢は二七・八九歳であつて、その年齢差は三・一八歳である。すなわち夫初婚・妻再婚の場合には、他の場合に比べて、夫婦の結婚年齢差はきわめて少い。つぎに、夫再婚・妻初婚の場合には、夫の平均結婚年齢は三三・九九歳、妻の平均結婚年齢は二六・七四歳であつて、その年齢差は七・二五歳である。双方再婚の夫婦の場合には、夫の平均結婚年齢は三八・八五歳、妻の平均結婚年齢は三二・一四歳であつて、その年齢差は六・七一歳で

ある。

このように夫婦の結婚年齢差は、結婚当時に於ける夫婦の身分関係によつて大きな差異がみられるが、この点について、その理由を一応説明する必要がある。このために、結婚当時に於ける夫婦の

身分関係別に夫の結婚年齢にたいする妻の平均結婚年齢を計算し、その年齢差の分布を観察しよう。計算の結果を示すと、つぎの第三表のようである。

第3表 夫の結婚年齢と妻の平均結婚年齢との年齢差

夫の結婚年齢	結婚数	双方初婚			夫初婚・妻再婚			夫再婚・妻初婚			双方再婚					
		妻の結婚年齢の和	妻の平均結婚年齢	年齢差	結婚数	妻の結婚年齢の和	妻の平均結婚年齢	年齢差	結婚数	妻の結婚年齢の和	妻の平均結婚年齢	年齢差	結婚数	妻の結婚年齢の和	妻の平均結婚年齢	年齢差
15	—	—	—	—	1	27	27.00	12.00	—	—	—	—	—	—	—	—
16	34	644	18.94	2.94	5	133	26.60	10.60	—	—	—	—	—	—	—	—
17	521	9,644	18.51	1.51	46	1,192	25.91	8.91	—	—	—	—	—	—	—	—
18	2,777	52,472	18.90	0.90	169	4,432	26.22	8.22	13	252	19.38	1.38	2	38	19.00	1.00
19	6,226	120,195	19.31	0.31	274	6,978	25.47	6.47	57	1,076	18.88	0.12	11	234	21.27	2.27
20	12,560	243,010	19.75	0.25	538	13,829	25.70	5.70	152	3,059	20.13	0.13	42	916	21.31	1.31
21	20,044	405,296	20.22	0.78	809	20,810	25.72	4.72	295	6,021	20.41	0.59	95	2,114	22.25	1.25
22	30,105	622,611	20.68	1.32	1,245	31,846	25.58	3.58	567	11,768	20.75	1.25	180	4,020	22.33	0.33
23	34,781	734,483	21.12	1.88	1,438	37,415	26.02	3.02	809	17,331	21.42	1.58	294	6,759	22.99	0.01
24	40,447	872,713	21.58	2.42	1,844	48,727	26.42	2.42	1,069	23,280	21.79	2.22	375	8,842	25.58	0.42
25	41,451	908,339	21.91	3.09	2,003	52,940	26.43	1.43	1,270	28,269	22.26	2.74	413	10,101	24.46	0.54
26	35,681	734,304	22.26	3.74	1,952	52,378	26.83	0.83	1,347	30,664	22.76	3.24	473	11,733	24.81	1.19
27	29,969	680,720	22.71	4.29	2,009	54,673	27.21	0.21	1,501	34,819	23.20	3.80	589	14,872	25.25	1.75
28	25,394	587,605	23.14	4.85	2,045	56,227	27.49	0.51	1,605	37,827	23.57	4.43	702	18,204	25.93	2.07
29	17,336	403,412	23.56	5.44	1,636	45,773	27.98	1.02	1,716	41,328	24.08	4.92	751	20,760	27.64	1.36
30	9,753	234,430	24.04	5.96	1,072	30,438	28.39	1.61	1,726	42,214	24.46	5.54	819	22,188	27.09	2.91
31	6,331	153,321	24.53	6.47	878	25,064	28.55	2.45	1,681	42,142	25.07	5.93	951	26,059	27.40	3.60
32	4,293	107,296	24.99	7.01	705	20,504	29.08	2.92	1,592	40,345	25.34	6.66	913	25,706	26.16	3.84
33	2,902	74,118	25.54	7.46	611	17,974	29.42	3.58	1,558	40,540	26.02	6.98	1,078	31,266	29.00	4.00
34	2,041	53,339	26.13	7.87	523	15,610	29.85	4.15	1,436	38,117	26.54	7.46	1,070	31,241	29.20	4.80
35	1,485	39,733	26.76	8.24	363	11,622	30.34	4.66	1,291	35,009	27.12	7.83	1,088	32,288	29.63	5.37
36	961	26,128	27.19	8.81	321	9,704	30.23	5.77	1,124	30,989	27.57	8.43	1,104	33,116	30.00	6.00
37	650	18,206	28.01	8.99	273	8,454	30.97	6.03	1,022	28,364	27.75	9.25	1,038	31,490	30.34	6.66
38	460	13,183	28.66	9.34	212	6,719	31.69	6.31	991	28,026	28.28	9.72	1,000	30,972	30.97	7.03
39	327	9,545	29.19	9.81	189	6,116	32.53	6.47	854	24,811	29.05	9.95	930	28,872	31.05	7.95
40	290	8,602	29.66	10.34	170	5,530	32.53	7.47	743	21,874	29.44	10.56	915	29,412	32.14	7.86
41	247	7,527	30.47	10.53	148	4,782	32.31	8.69	649	19,588	30.18	10.82	829	26,760	32.28	8.72

夫の結婚年齢	双方初婚			夫初婚・妻再婚			夫再婚・妻初婚			双方再婚		
	結婚数	妻の結婚年齢の平均	妻の結婚年齢の平均と夫の結婚年齢の差	結婚数	妻の結婚年齢の平均	妻の結婚年齢の平均と夫の結婚年齢の差	結婚数	妻の結婚年齢の平均	妻の結婚年齢の平均と夫の結婚年齢の差	結婚数	妻の結婚年齢の平均	妻の結婚年齢の平均と夫の結婚年齢の差
42	156	4,897	31.39 - 10.61	126	4,290	34.05 - 7.95	568	17,198	30.28 - 11.72	739	24,267	32.84 - 9.16
43	130	4,258	32.75 - 10.25	98	3,018	34.30 - 8.70	449	13,984	31.14 - 11.86	659	22,062	33.48 - 9.52
44	136	4,444	32.53 - 11.32	94	3,256	34.64 - 9.36	469	14,874	31.71 - 12.29	638	21,521	33.73 - 10.27
45	100	3,318	33.18 - 11.82	90	3,202	35.59 - 9.42	429	14,072	32.80 - 12.20	611	21,342	34.93 - 10.07
46	104	3,565	34.28 - 11.72	77	2,821	36.64 - 9.36	390	12,831	32.90 - 13.10	536	18,285	34.11 - 11.89
47	84	2,945	35.06 - 11.94	73	2,629	36.01 - 10.99	324	10,873	33.56 - 13.44	482	17,422	36.15 - 10.85
48	78	2,685	34.42 - 13.58	51	1,892	37.10 - 10.90	295	11,354	38.49 - 9.51	508	18,826	37.06 - 10.94
49	49	1,883	38.53 - 10.47	46	1,716	37.30 - 11.70	261	9,179	35.17 - 13.88	430	16,249	37.79 - 11.21
50	39	1,514	38.82 - 11.18	47	1,803	38.36 - 11.64	241	8,658	35.93 - 14.07	370	14,328	38.72 - 11.28
51	37	1,371	37.03 - 13.95	35	1,428	40.80 - 10.20	223	8,042	36.06 - 14.94	346	13,825	39.96 - 11.04
52	29	1,076	37.10 - 14.90	30	1,237	41.23 - 10.77	139	5,497	39.55 - 12.45	298	12,054	40.45 - 11.55
53	26	1,009	38.81 - 14.19	24	1,021	42.54 - 10.46	140	5,210	37.21 - 15.79	296	12,098	40.87 - 12.13
54	23	1,183	42.25 - 11.75	26	1,047	40.27 - 13.73	158	6,296	39.85 - 14.15	243	10,157	41.80 - 12.20
55	18	809	44.94 - 10.06	22	976	44.36 - 10.64	102	4,095	40.15 - 14.85	257	10,848	42.21 - 12.79
56	21	879	41.86 - 14.14	15	678	45.20 - 10.80	101	4,014	39.74 - 16.26	199	8,578	43.11 - 12.99
57	15	604	40.27 - 16.73	17	775	45.59 - 11.41	92	3,740	40.65 - 16.35	176	8,011	45.52 - 11.48
58	14	654	46.71 - 11.29	8	348	43.50 - 14.50	33	3,324	40.05 - 17.95	158	7,422	46.97 - 11.03
59	11	610	55.45 - 3.55	14	682	48.71 - 10.29	78	3,330	42.69 - 16.31	158	7,603	48.12 - 10.98
60	21	963	45.86 - 14.14	8	422	52.75 - 7.25	69	3,045	44.13 - 15.87	128	6,207	48.49 - 11.51
61	8	349	43.63 - 17.37	5	240	48.00 - 13.00	49	2,156	44.00 - 17.00	110	5,281	48.01 - 12.99
62	7	393	56.14 - 5.86	9	430	47.78 - 14.22	49	2,096	42.78 - 19.22	119	5,911	49.67 - 12.32
63	5	260	52.00 - 11.06	5	263	52.60 - 10.40	34	1,538	45.24 - 17.76	93	4,713	50.68 - 12.32
64	9	492	54.67 - 9.33	3	170	56.67 - 7.33	39	1,793	45.97 - 18.03	83	4,170	50.24 - 13.76
65	4	195	49.50 - 15.50	5	291	58.20 - 6.80	41	1,799	43.88 - 21.12	63	3,807	52.49 - 12.51
66	2	130	65.00 - 1.00	1	40	40.00 - 26.00	22	940	42.73 - 23.27	59	2,969	50.32 - 15.68
67	2	114	57.00 - 3.00	3	163	54.33 - 12.67	17	759	44.65 - 22.35	48	2,573	53.71 - 13.29
68	3	193	64.33 - 3.67	5	311	62.20 - 5.80	20	975	48.75 - 19.25	51	2,748	53.88 - 14.12
69	3	169	56.33 - 12.67	1	47	47.70 - 22.00	17	743	43.71 - 25.29	42	2,268	54.00 - 15.00
70以上	22	1,366	62.09 - 7.91	12	684	57.00 - 13.00	49	2,507	51.16 - 18.84	167	9,607	57.53 - 12.47

まず双方初婚の夫婦についてみれば、平均結婚年齢差は三・〇六歳であるが、夫の結婚年齢が非常に若い場合、即ち夫の結婚年齢一五―一九歳では、夫の結婚年齢よりも、かえつて妻の平均結婚年齢の方が大きくなつてゐる。また夫の結婚年齢が二〇歳以上になる

と、結婚年齢が高まるにつれて、年齢差も大きくなつてゐるが、夫の結婚年齢二四歳までは、その年齢差はなお小さく、〇・二五―二・四二歳にすぎないのであつて、平均結婚年齢差よりも小さくなつてゐる。

双方初婚の夫婦の場合には、年齢差の小さい夫婦の割合は多く、結婚総数三三八、二二七のうち、四五%を占めている。夫の結婚年齢二五歳以上の場合には、夫婦の結婚年齢差は、平均結婚年齢差三・〇六歳よりも大きくなっているが、これらの結婚数も、結婚総数の半分である。このような関係で、双方初婚の夫婦の場合には夫婦の結婚年齢差は、平均的に約三歳となつてゐるのである。

夫初婚・妻再婚の夫婦の場合に、その年齢差は最も少なくなつてゐる。初婚の夫が再婚の妻と結婚することは、やや特殊の事情によるものと考えられるのであつて、第三表をみても明らかのように、夫の結婚年齢が非常に若い場合はもちろんのこと、夫の結婚年齢二七歳までは夫の結婚年齢より妻の結婚年齢の方が高くなつていて、この結婚数はすでに全体の五五%に達してゐるのである。この身分関係の夫婦の場合には、年齢差の大きい夫婦の割合は非常に少く、他の夫婦の身分関係別にみた、年齢差の大きい夫婦の割合と比較してみてもきわめて少なくなつてゐる。したがつてこの場合に、夫婦の結婚年齢がきわめて接近してゐるのは当然のこととおもわれる。

これと対照的に、夫婦の年齢差の最も大きいのは夫再婚・妻初婚の場合である。この場合には、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも若い夫婦は結婚総数の〇・五%にすぎず、夫婦の年齢差の小さい夫婦の割合も少なくなつてゐる。しかし、夫婦の年齢差七歳以上の結婚数をみると、結婚総数の四九%にも達してゐるので、結婚数の約半数は夫婦の年齢差が大きいわけである。したがつて、平均結婚年齢差も大きくなつてゐる。

双方再婚の夫婦の結婚年齢は、夫婦ともに、双方初婚の夫婦の結婚年齢にくらべて、当然に高いはずであるが、もし双方再婚の夫婦の結婚年齢が、双方初婚の夫婦の結婚年齢にくらべて、夫婦ともに三年とか五年とか高いといふのであるとしたならば、夫婦の年齢差

は、双方再婚の夫婦の場合と双方初婚の夫婦とはほぼ均しくなければならぬ。しかるに事實はこれに反して、夫婦の年齢差は、双方初婚の夫婦の場合にくらべて、双方再婚の夫婦の場合には遙かに大きくなつてゐる。これは何に原因してゐるのであるか。私の観察するところによれば、双方初婚の夫婦の場合には、年齢差の小さい夫婦の結婚数の割合が多く、そして年齢差の大きい夫婦の結婚数の割合は小さい。これに反して、双方再婚の夫婦の場合には、年齢差の小さい夫婦の結婚数の割合は小さく、年齢差の大きい夫婦の割合は大きくなつてゐる。すなわち双方再婚の夫婦においては、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも少ないもの、および年齢差三歳未満の夫婦の結婚数は、全体の二〇%にすぎないに反して、夫の年齢が六歳以上年長の夫婦数は、結婚総数の五〇%以上にも達してゐる。この事實によつて、双方再婚の夫婦の年齢差は大きくなつてゐるのである。

#### 四

夫婦の結婚年齢差を観察するにあつて、これまで、夫の側について平均結婚年齢を計算し、また妻の側についても平均結婚年齢を計算し、その年齢差を問題にしたのであつた。しかし、実際には、夫の結婚年齢は妻の結婚年齢と独立に存在するものでもなければ、また妻の結婚年齢も夫の結婚年齢と独立に存在するものでもない。個々の夫婦の結婚年齢は、常にその組合せから成り立つてゐるのである。そして夫婦の結婚年齢の組合せから見た夫婦の年齢差を計算することができる。結婚者の集団について、夫婦の結婚年齢の組合せから計算した夫婦の年齢差には、夫が妻より年長の場合、夫と妻と同年齢の場合、妻が夫より年長の場合という工合に、いろいろの場合があるであらう。そしてそれがどのような割合になつてゐるか

第4表 夫婦の結婚年齢組合せから見た  
夫婦の年齢差別夫婦数の分布

夫婦の 年齢差	実 数				制 合			
	双方 初婚	夫初婚 妻再婚	夫再婚 妻初婚	双方 再婚	双方 初婚	夫初婚 妻再婚	夫再婚 妻初婚	双方 再婚
46			1					
45			0					
44			0					
43			1					
42			1					
41			1					
40			4	1				
39	2		4	3				
38	0	1	8	1				
37	3	0	4	2				
36	2	1	3	3				
35	0	0	4	4				
34	0	0	5	7				
33	1	1	9	9				
32	2	0	12	8	0.02	0.06	0.89	0.89
31	4	0	18	13				
30	6	1	16	13				
29	4	0	23	20				
28	3	2	23	20				
27	10	1	26	31				
26	6	5	41	37				
25	9	2	62	39				
24	17	9	81	59	0.01	0.04	0.27	0.25
23	12	8	107	73	0.00	0.04	0.36	0.31
22	16	7	128	96	0.00	0.03	0.43	0.40
21	34	15	187	143	0.01	0.07	0.62	0.60
20	40	16	218	169	0.01	0.07	0.73	0.71
19	52	23	266	203	0.02	0.10	0.89	0.85
18	99	41	346	262	0.03	0.18	1.15	1.10
17	125	47	467	337	0.04	0.21	1.56	1.42
16	168	49	512	427	0.05	0.22	1.71	1.80
15	283	69	666	522	0.09	0.31	2.22	2.20
14	408	93	827	627	0.12	0.41	2.75	2.64
13	638	109	998	801	0.19	0.49	3.32	3.38
12	1,150	137	7,174	923	0.35	0.61	3.91	3.89
11	2,125	177	1,360	1,060	0.65	0.79	4.53	4.47
10	3,724	250	1,543	1,193	1.13	1.11	5.14	5.03

を觀察することは興味あることである。  
このような觀察をなすには、夫婦の結婚年齢の組合せについての  
詳しい統計資料が必要であるが、これまでに発表された夫婦の結婚  
年齢の組合せについての統計資料を見ると、昭和一二年までは、夫  
婦の結婚年齢は五歳階級別になつてゐる。昭和一二年から昭和一六  
年までは、若い結婚年齢のところは各歳別になつてゐるが、結婚年  
齢三五歳以上のところは五歳階級別になつてゐる。また昭和一七、  
一八年は、妻は一五歳以下を一括し、夫は二〇歳以下を一括して表  
章し、それ以上の年齢は各歳別になつてゐる。ところが、昭和二二

年以降、夫婦の結婚年齢は各歳別になつてゐる。昭和二二年以降の  
統計資料は、私の統計觀察にはきわめて都合がよいので、ここでは  
昭和二四年における統計資料（これがこれまでに公表されている最  
新の統計資料）を利用しようとおもう。  
夫婦の結婚年齢差は、すでに述べたように、結婚当時における夫  
婦の身分関係によつて、それぞれ異なつてゐるから、ここでも、双  
方初婚の場合、夫初婚・妻再婚の場合、夫再婚・妻初婚の場合およ  
び双方再婚の場合に分けて、夫婦の結婚年齢の組合せから見た年齢  
差別に夫婦数の分布を計算すると、つぎの第四表のようである。

夫婦の 年齢差	実 数				割 合			
	双方 初婚	夫初婚 妻再婚	夫再婚 妻初婚	双方 再婚	双方 初婚	夫初婚 妻再婚	夫再婚 妻初婚	双方 再婚
9	6,405	320	1,770	1,312	1.95	1.43	5.90	5.53
8	11,142	435	1,973	1,452	3.40	1.94	6.57	6.12
7	17,651	568	2,190	1,518	5.38	2.53	7.29	6.40
6	25,779	822	2,364	1,621	7.85	3.66	7.87	6.83
5	33,831	988	2,460	1,686	10.31	4.40	8.19	7.10
4	39,947	1,252	2,289	1,550	12.17	5.58	7.63	6.53
3	43,273	1,493	2,064	1,605	13.18	6.65	6.88	6.77
2	43,738	1,789	1,841	1,379	13.33	7.97	6.13	5.81
1	37,728	1,923	1,421	1,247	11.49	8.57	4.74	5.25
0	27,186	1,985	1,033	1,002	8.28	8.84	3.44	4.22
-1	16,149	1,706	623	672	4.92	7.60	2.08	2.83
-2	7,859	1,572	351	528	2.39	7.01	1.17	2.23
-3	3,891	1,280	199	371	1.19	5.71	0.66	1.56
-4	1,975	1,030	113	202	0.60	4.59	0.38	0.85
-5	1,067	908	67	142	0.33	4.05	0.22	0.60
-6	630	778	35	97	0.19	3.47	0.12	0.41
-7	365	663	25	68	0.11	2.96	0.08	0.29
-8	224	532	18	43	0.07	2.37	0.06	0.18
-9	167	417	19	35	0.05	1.86	0.06	0.15
-10	99	280	5	25	0.03	1.25	0.02	0.11
-11	60	201	2	18	0.02	0.90	0.01	0.08
-12	49	151	0	11	0.02	0.67	—	0.05
-13	29	114	2	11	0.01	0.51	0.01	0.05
-14	18	70	2	5	0.01	0.31	0.01	0.02
-15	4	31	0	7	0.00	0.14	—	0.03
-16	4	29	1	3				
-17	3	18	0	4				
-18	5	7	0	2				
-19	3	5	0	0	0.01	0.29	0.01	0.06
-20	0	3	1	4				
-21	1	2	0	1				
-22	1	0	1	0				
-23	1	2	0	0				
-24			0	0				
-25			1	0				
-26				0				
-27				0				
-28				1				

備考 年齢差(+)の場合は夫の結婚年齢が年長  
 年齢差(-)の場合は夫の結婚年齢が年少  
 第4表の分布割合は百分比を示したものである。

右の第四表を概観しただけでも、直ちに注目を引く点は、まず第一に、結婚当時における夫婦の身分関係の如何を問わず、夫婦の年齢差はきわめて大きな括りをもつていふことである。たとえば、双方初婚の夫婦の場合でさえも、その結婚年齢差は、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも二三歳も若いものから、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも三九歳も大きいものに至るまで、実に大きな括りを示している。しかし、このような夫婦の結婚年齢差が著しく大きい夫婦はきわめて少数であつて、結婚年齢差からいへば、このような結婚は異常的であるともいえる。大多数の夫婦は、もつと小さい

結婚年齢差で結婚しているわけであるが、夫婦総数のうちで何歳の結婚年齢差で結婚している夫婦数が最も多いか、また結婚年齢差別夫婦数はどのように分布しているかが問題になるのであつて、それは結婚当時における夫婦の身分関係別によつて著しく異なつていふ。この点について解説を試みよう。

まず、双方初婚の夫婦について見ると、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢より二歳年長の夫婦数は最も多く、夫婦総数の一三・三%を占めてゐる。夫の結婚年齢が妻の結婚年齢より二歳年長の夫婦数を中心にして、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも二歳以上大きな夫婦



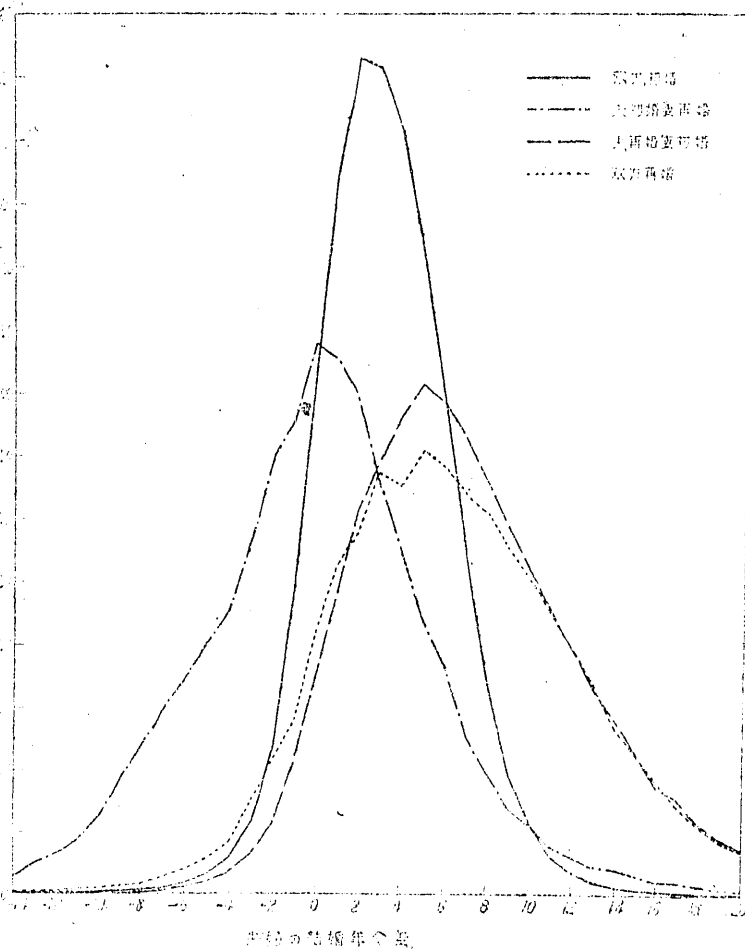
数および夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも二歳以下の夫婦数は次第に少くなつてゐる。しかし、双方初婚の夫婦の場合には、多くの夫婦は、夫婦の結婚年齢差が零歳から夫が六歳年長のところに集中して、夫婦総数に対する割合は、約七七%にも達してゐる。もちろん、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも若い夫婦および夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも八歳以上も大きい夫婦もなくはないが、そのような夫婦の割合は比較的少ない。

つぎに、夫初婚・妻再婚の夫婦においては、夫婦の結婚年齢が同一である夫婦が最も多く、夫婦総数の八・八%である。この夫婦を中心にして、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも若い夫婦数と、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも年長の夫婦数とは、ほぼ対蹠的に次第に減少してゐる。そして夫の結婚年齢が妻の結婚年齢より五歳若い年齢差から夫の結婚年齢が妻の結婚年齢より五歳年長の年齢差までの間に、夫婦総数の七一%がふくまれている。

つぎに、夫再婚・妻初婚の夫婦においては、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも五歳年長の夫婦数が最も多く、夫婦総数の八・二%である。この夫婦数を中心にして、夫婦の年齢差がそれよりも大きい夫婦数と小さい夫婦数とは対蹠的に次第に減少してゐる。

最後に、双方再婚の夫婦においては、夫再婚・妻初婚の夫婦の場合と同様に、夫の結婚年齢が妻の結婚年齢よりも五歳年長の夫婦数が最も多く、夫婦総数の七・一%である。この夫婦数を中心にして

夫婦の年齢差別夫婦数の分布状況は、夫再婚・妻初婚の夫婦の場合ときわめて類似的である。



このように、夫婦の年齢差別夫婦数の分布形態は、結婚当時における夫婦の身分関係の相違によつて著しく異なつてゐるのであつて、これを簡明に看取しうるために、図示すれば右のようである。